

夢のつばさプロジェクト

2024年春の交流会 学生報告書

【日程】2024年3月17日(日)

【開催地】宮城県仙台市 仙台市中小企業活性化センター

【参加者】子ども:6名(中学生2名、高校生4名)

学生スタッフ・OB/OG(社会人を含む):11名 社会人スタッフ:2名

◆2024春の交流会について

皆様のご支援とご協力のもと、昨年に引き続き、今年も仙台で春の交流会を行うことができました。初対面の参加者同士も、これまで何度も交流のある参加者同士も、全員が同じように楽しめるように考えた「ウソ・ホント自己紹介ゲーム」、「ミニゲームリレー」、「マシュマロチャレンジ」を行いました。

以下に詳細をご報告いたします。

◆スケジュール・概要

時間	子どもたちの動き
13:00	仙台駅ステンドグラス前 集合
13:05	仙台市中小企業活性化センター・セミナールーム(2)B 到着 会場準備
13:15	開会式
13:30	自己紹介ゲーム…①
14:15	ミニゲームリレー…②
14:30	マシュマロチャレンジ…③
15:10	片付け
15:15	閉会式
15:30	歓談
15:55	会場出発
16:00	仙台駅解散

① 自己紹介ゲーム

最初に自己紹介をかねて「ウソ・ホントゲーム」を行いました。自己紹介文の中に一つだけウソの情報を紛れ込ませ、聞き手に見抜かれないように自己紹介を行います。ウソの情報を見抜くために今まで交わした会話を振り返る様子や、初めて知ったことに惑わされる様子がみられました。どのグループも時間を目一杯使ってゲームを続けており、お互いの仲を深めることができました。



② ミニゲームリレー

次に同じグループでミニゲームリレーを行いました。「ピンポン玉リレー」「風船運び」「シャトル投げ」「同じポーズができるまで終われません」をグループ対抗で行い、より早くゴールを目指します。ゲームの途中で同じグループのメンバーを応援する様子が見られ、ゴール後には互いにハイタッチをして喜び合っていました。



③ マシュマロチャレンジ

最後にマシュマロチャレンジを行いました。頭を使い、乾燥パスタとマシュマロとテープと紐を使っていかに高いタワーをつくるかを競い合うチームビルディングを目的としたゲームです。身体を動かすミニゲームリレーから一転して、3グループとも知恵を絞りながらタワーを積み上げる様子が見られました。1回目の挑戦では苦戦しているようでしたが、2回目の挑戦では1回目の反省を生かし大きく記録を伸ばしたグループも見られました。18分間という短い制限時間の中で、グループ内で協力して、楽しそうに、かつ効率よく作業を行っていました。



◆春の交流会を終えて

今回の交流会は高校や中学を卒業する子どもたちをお祝いし、さらに仲を深めることを目的に行いました。

グループで活動する中で互いに声を掛け合い協力する様子や応援する様子が見られたり、久しぶり

の再会を喜ぶ様子が見られ、スタッフと子どもたちの絆を感じることができました。

また、閉会式の際には中学校や高校を卒業する子どもたちから新生活に向けた前向きな言葉が聞けたことを嬉しく思います。夢のつばさプロジェクトは、これからも子どもたちの成長を見守りながら、楽しく、そしてあたたかい居場所を守り続けて参ります。



夢のつばさプロジェクト学生代表 お茶の水女子大学2年 五十嵐美咲
副代表 田中綾
都築汐里
南結希乃